

事務事業名	介護保険特別会計 要介護認定調査及び認定事業				会計	介護保険	実施区分	継続		
					事業種別	政策	開始	12 終了		
H29作成課等名	長寿支援課	H29係等名	介護認定支援係	H28担当課等名 長寿支援課						
基本計画上の位置づけ	政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり							
	施策	35	高齢者福祉の推進							
目的	対象(誰・何を)	介護や支援を必要とする方				対象指標	指標名及び単位		28年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	介護や支援を必要とする方が、適切な介護予防、介護サービスを利用して安心して暮らすことができる。					要支援、要介護者延べ認定調査件数	5665		
	向上させたい上位施策の成果指標	安心して暮らしている高齢者の割合								
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)	
	成果指標	認定者数		6240	5656	6300	5665			
	定性目標									
事業概要	<p>介護サービス等の利用を希望する方からの申請を受け、介護認定調査を実施。介護認定審査会において要支援状態か要介護状態かについて審査、判定が行われる。受けられる介護サービスの種類等は、要支援(1~2)か要介護(1~5)による。</p> <p>【要介護状態区分が判定されるまでの流れ】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 申請(介護サービス利用希望者は介護認定の申請をする) 2 認定調査(介護高齢課の認定調査員が自宅等を訪問し、心身の状況について聞き取り調査を実施(全国一律に設定された基準による調査)) 3 医師の意見書依頼(主治医または飯田市指定医師の診断による意見書を作成) 4 介護認定審査会(保健、医療、福祉の専門家により組織される。認定調査結果及び医師の意見書を審査、介護を必要とする度合いが判定される。 									
28年度事業内容	事業内容				名称			活動指標		
	1 介護認定申請の受付受理、要介護認定調査 2 主治医の意見書依頼と受理 3 介護認定審査会へ書類一式送付(認定調書及び医師診断書等) 4 認定結果の受理及び申請者へ判定結果を通知				1 認定調査件数 (1)新規申請 (2)変更申請 (3)更新申請			1 5665件 (1)1508件 (2)671件 (3)3486件		
	事業コスト									
	事業費計(千円)①		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足			
	国庫支出金		61,455	64,352	61,047	0				
県支出金										
起債										
その他										
一般財源		61,455	64,352	61,047						
人件費計(千円)②		25,032	25,032	25,032	0					
正規職員所要時間		7,000	7,000	7,000						
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		86,487	89,384	86,079	0					
事業内容・目標達成状況の振り返り	要介護認定申請から結果まで概ね30日以内で迅速に処理できている。申請者は概ね何らかのサービスを受け、安心した生活に繋がっている。									
改革改善の考え方	①問題点	介護保険制度の周知等努めてきたが、介護サービス利用がない申請があり、引き続き理解していただくよう努めている。								
	②改革提案	要支援の更新申請について、利用サービス内容を確認し利用予定がない場合は、地域包括支援センターと連携し申請の必要がない旨を説明してきた。その成果が現れてきているので、引き続き説明を求めている。								